

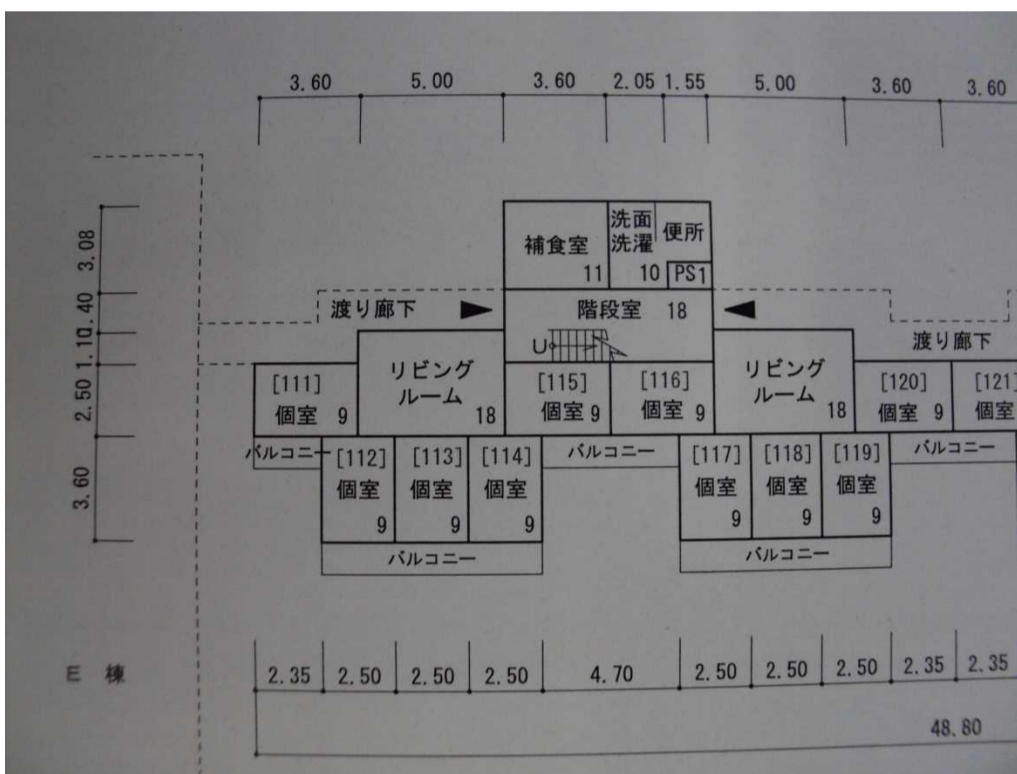
## 岐阜大学黒野寮（学生寮）

入学手続案内を良くご覧の上参考にして下さい。黒野寮内の写真を中心に掲載しています。



(航空写真にて黒野寮の位置を確認ください。右写真の北が上、左写真の北が左になります。黒野寮はキャンパスの北東)

部屋・ブロックごとの図面



【個室1】





【個室 2】



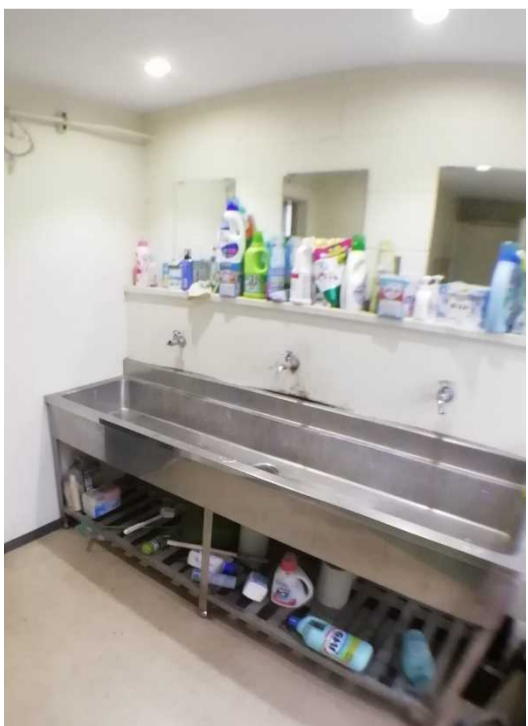
【リビング】



【補食室】



【洗面洗濯・トイレ】





【浴槽・脱衣室（男子）】



【多目的室】



【玄関・ホール】



【その他】中棟・北から



駐輪場



ゴミ集積場



【寮 Staff Message】

岐阜大学の学生寮を「黒野寮」といいます。入居定員は男子 200 人、女子 75 人です。黒野寮は大学のキャンパス内にあります。主に遠方から入学した学部生を対象としています。

また、学生寮は、学生が日常生活を営む場における団体生活や交流を通じて社会性を身につけ、人格形成を行う「教育」の場としても位置付けられます。

寮の基本構造は、個室（9㎡）5 部屋がリビング 1 部屋を共有し、このユニットが 1フロアに 2 つ（女子は 3 つ）あり、キッチン、洗面、トイレを共有しています。これを「ブロック」と呼び共同生活の基本単位になります。

ここに居住する学生は「寮自治会」を作り、自分たちでより良い生活を行うための自主活動を行っています。

建物は建築年が昭和 55 年から 58 年で、外壁塗装以外の大幅な改修工事はしていませんが、小さな改修等をしながら現在の住居環境を作っています。個室があるために最低限のプライバシーは確保できますが、他はブロックごとや全体で共同使用しています。なお、平日昼間は管理人がおりますが、風呂の準備・清掃は当番制で行い、ブロック共有部分の掃除当番もあり、ゴミ出し等も決められた曜日に行っています。また、ブロックごとの会議も開催し、さらに寮自治会の役員も務めていただき、寮独自の行事もあります。

また、入寮と同時に「黒野寮光熱水料等支払会」及び「寮自治会」に自動的に加入することになり、退寮するまでは、その構成員（会員）となります。それぞれの規約に従い生活いただくこととなります。

寮費・共益費・光熱水料が 1 月 1 万円程度で生活できるのも大きな利点だと思います。ただし寮には食堂がないので、多くが自炊や、学生食堂（大学生協の食堂）を利用して生活しています。なお、キャンパス内にコンビニが 7 時から 22 時まで営業しています。